

# 令和2年度一般会計補正予算（第6号）案の概要

一般会計補正予算（第6号）案は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を受ける中小企業等への支援や、府立学校におけるオンライン学習環境整備に必要な経費を追加するため、編成しました。

## 【1】 予算規模

単位：百万円

区 分	補正前予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	3,083,150	30,180	3,113,330

(各表においては、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。)

## 【2】 補正予算の内訳

### 1 歳 出

#### (1) 性質別内訳

単位：百万円、%

区 分	補正前予算額	補正額	補正後予算額	構成比
義務的経費	1,073,826	0	1,073,826	34.5
人件費	693,427	0	693,427	22.3
扶助費	53,344	0	53,344	1.7
公債費	327,055	0	327,055	10.5
税関連歳出	291,445	0	291,445	9.4
建設事業費	169,406	0	169,406	5.4
国庫補助	107,658	0	107,658	3.4
単独	61,748	0	61,748	2.0
一般施策経費	1,548,472	30,180	1,578,652	50.7
貸付金	638,753	0	638,753	20.5
補助金等	712,072	29,631	741,703	23.8
積立金	35,644	0	35,644	1.2
その他	162,003	549	162,552	5.2
合 計	3,083,150	30,180	3,113,330	100.0

## (2)部局別内訳

単位:百万円、%

部 局 名	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額	構成比
副首都推進局	534	0	534	0.0
政策企画部	13,212	0	13,212	0.4
総務部	25,769	0	25,769	0.8
財務部	661,618	0	661,618	21.3
スマートシティ戦略部	2,055	0	2,055	0.1
府民文化部	25,501	0	25,501	0.8
I R 推 進 局	753	0	753	0.0
福祉部	342,182	0	342,182	11.0
健康医療部	317,260	0	317,260	10.2
商工労働部	696,631	29,976	726,607	23.3
環境農林水産部	23,181	0	23,181	0.7
都市整備部	146,680	0	146,680	4.7
住宅まちづくり部	10,934	0	10,934	0.4
公安委員会	276,108	0	276,108	8.9
教育庁	540,732	204	540,936	17.4
合 計	3,083,150	30,180	3,113,330	100.0

## 2 歳 入

### (1)項目別内訳

単位:百万円、%

区 分	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額	構成比
府 税	1,341,278	0	1,341,278	43.1
地方譲与税	157,408	0	157,408	5.1
地方特例交付金	4,700	0	4,700	0.2
地方交付税	242,800	0	242,800	7.8
国庫支出金	228,728	2	228,730	7.3
府 債	248,879	0	248,879	8.0
そ の 他	859,356	30,178	889,534	28.5
貸付金元利収入	641,735	0	641,735	20.6
財政調整基金	99,981	30,178	130,159	4.1
そ の 他	117,641	0	117,641	3.8
合 計	3,083,150	30,180	3,113,330	100.0

○ 補正後の財政調整基金残高(令和2年度末見込み)

260 億円

### 【3】補正項目

(単位：千円)

#### ○ 中小企業等への支援

**29,975,958**

【商工労働部】

感染症の拡大により、経営に大きな影響を受けている事業者の事業継続を支援するため、「休業要請支援金（府・市町村共同支援金）」の対象とならなかった事業者に対し、国の家賃補助制度が開始されるまでの府独自の取組みとして、家賃等の固定費に対する支援金を支給。

- ・ 中小法人    2 事業所以上：100 万円    1 事業所：50 万円
- ・ 個人事業主   2 事業所以上：50 万円    1 事業所：25 万円

#### ○ 府立学校におけるオンライン学習環境整備

**203,996**

【教育庁】

府立学校でオンライン授業体制を確立するため、通信環境が整っていない家庭向けにパソコンやモバイルルーターの貸出し（通信費込み）を行うとともに、学校通信回線の増強等により学習環境を整備。